

スキルアップ研修会を行いました

7月25日（月）感染対策を徹底した上で、3名の講師の先生をお迎えしてスキルアップ研修会を開催しました！！

講師 小学部 石堂秀夫先生

<テーマ>

「原点回帰！障がいがある児童生徒の共感的理解の仕方」

<内容>

○「障がいとは？」「どのように子どもの気持ちに寄り添うの？」こうした考えを体験的な活動を通して、研修を行う。

<参加した先生方の感想>

- ・「子どもの気持ちになって考える」という本質的で大切な部分を体験を通して学ぶことができました！
- ・情報の共有に関する内容が印象的でした。普段児童と関わるときに何気なくかけていた言葉が、児童の気持ちを代弁するのに非常に重要なものだったと知り、普段の関わりが大きな意味をもつと改めて感じました。
- ・実技を踏まえながらの講義で、実感しながら特別支援教育の本質について学ぶことができました。



講師 高等部 農業サービス班 安田 薫先生

<テーマ>

「高等部農業サービス班の紹介及び畑の活用方法」

<内容>

- 農業サービス班の活動紹介と取り組みについて
- 畑の有効活用について(季節に応じたおすすめ野菜の紹介と育て方)

<参加した先生方の感想>

- ・農業サービス班での活動について知ることができた。高等部の活動は見えないことが多いのでこれからの指導に活かしていきたい。
- ・野菜の育て方など、とてもわかりやすく勉強になりました。堆肥について特に勉強になりました！
- ・じゃがいもが食中毒になりやすい野菜であることを初めて知りました。育て方次第で美味しくも悪くもなるので、育て方を注意していきたいと思いました。



講師 高等部 美術科 薄葉美代先生

<テーマ>

「美術の授業での鑑賞の方法と進め方」

<内容>

- 美術での鑑賞の実践例と評価の方法について
- 鑑賞の取り入れ方と方法について

<参加した先生方の感想>

- ・とても楽しい講義でした！美術の鑑賞というと、堅苦しいイメージがありましたが、今日の「ぽけっとアート」をつかった様々なゲームは楽しみながら、作品のテーマを考えたり、作品の細かい部分を見たりすることができました。自然と思考力・判断力・表現力を駆使していました！！
- ・とても楽しくでき、作品を積極的に見ようとしていたので、どんな人にもおすすめできる内容でした。他の教科にも応用できる可能性があり、工夫して活用していきたいです。

